



平成28年11月11日

各 位

上場会社名 井関農機株式会社
代表者名 代表取締役 木下榮一郎
(コード番号 6310)
問合せ責任者 IR・広報室長 鈴木 文利
(Tel 03-5604-7709)

平成28年12月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成28年8月10日に公表した平成28年12月期通期連結業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成28年12月期通期連結業績予想数値の修正 (平成28年1月1日～平成28年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	161,500	3,500	3,200	1,900	8.41
今 回 修 正 予 想 (B)	155,500	2,800	2,000	700	3.10
増 減 額 (B-A)	△6,000	△700	△1,200	△1,200	
増 減 率 (%)	△3.7	△20.0	△37.5	△63.2	
(ご参考)前期実績 (平成27年12月期)	—	—	—	—	—

(注) 平成27年12月期は、決算期の変更により平成27年4月1日から平成27年12月31日の9ヶ月となっております。このため、前期実績については記載しておりません。

【修正の理由】

平成28年8月10日に公表しました平成28年12月期通期連結業績予想に対し、第3四半期累計期間の連結業績実績及び最近の受注状況や為替動向等を踏まえ、売上高及び各利益について修正いたしました。

- ・売上高 △60億円（国内△43億円、海外△17億円）
国内売上高は、農機製品及び施設工事の売上減少等を織込み△43億円。
海外売上高は、為替円高による影響に加え、北米OEM先との取引条件一部変更に伴い売上の一部が来期にずれ込むことや中国向け田植機半製品の出荷時期ずれ等により、前回予想を下回る見込みであることから△17億円。
- ・営業利益は、ローコストオペレーションの徹底による経費の圧縮や人件費の削減を図るものの、売上高減少による売上総利益の減少を織込み△7億円。
- ・経常利益は、営業利益の減額修正に加え、中国の関連会社にかかる持分法投資損益の悪化（為替差損計上や開発費の負担増加）等を織込み△12億円。

*通期平均為替レートは、対米ドル＝109円、対ユーロ＝121円を見込んでおります。
(第4四半期想定為替レートは、対米ドル105円、対ユーロ115円(変更なし))

(注) 上記の業績予想は、当社が本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上